

(お知らせ)

定期検査中の福島第二原子力発電所4号機使用済燃料プール内における
ワッシャーの発見・回収について

平成20年3月14日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

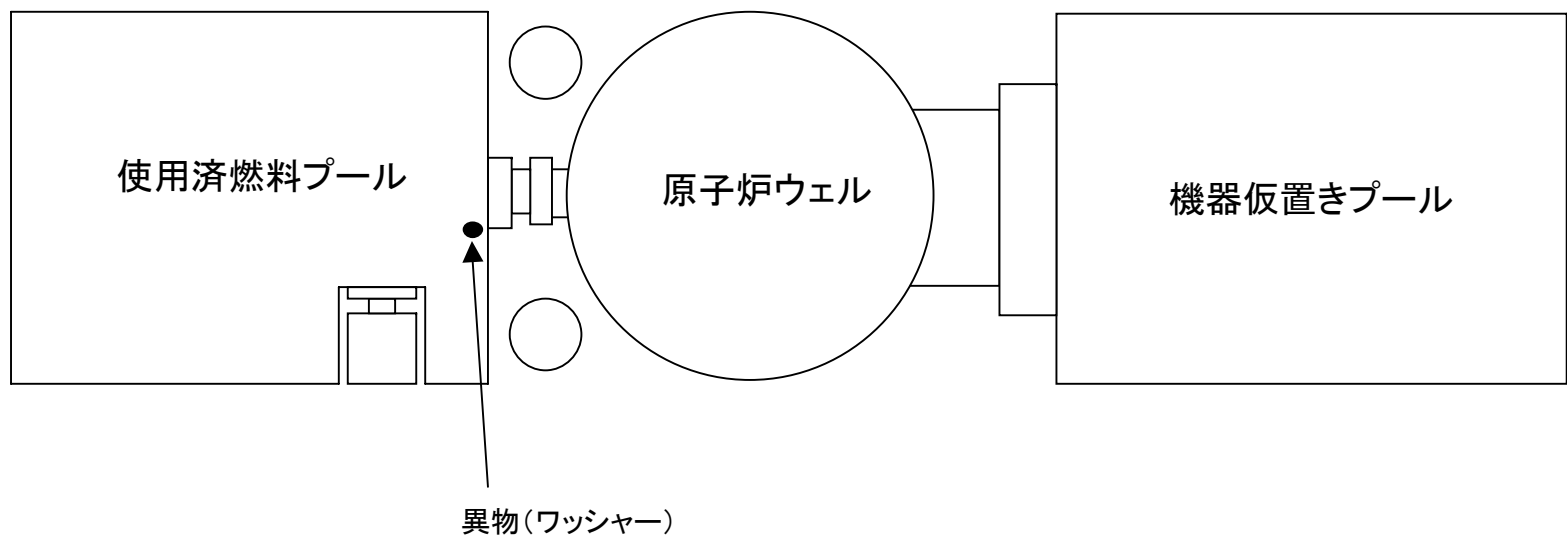
当所4号機（沸騰水型、定格出力110万キロワット）は、平成20年2月3日より第15回定期検査を実施しておりますが、原子炉建屋6階で実施していたジェットポンプ構成部品の取替作業*の終了にともない、片付け作業の一環として使用済燃料プール内の確認を行っていたところ、本日午前9時38分頃、当該プール内にワッシャー（座金・直径約2cm）1個を当社社員が発見いたしました。その後、同日午前11時15分頃、回収いたしました。

今後、当該ワッシャーが混入した原因を詳細に調査いたします。

以 上

* ジェットポンプ構成部品の取替作業

原子炉圧力容器内にある機器ジェットポンプ（原子炉再循環ポンプにより加圧された水を利用し、原子炉内の冷却水を循環させる回転部を持たない静止型のポンプ）の構成部品の一部を、応力の発生を低減させた構造のものに取り替えを実施。



原子炉建屋 6階 現場概略図